

VII 教育内容

1. 教養科目〔共通科目〕

< 1 学年 >

科目名	社会と教養			指導内容	時間
コード・学科	教011	全学科		1 社会常識	8
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	(1)社会人として知っておくべきこと	
区分等	必修科目	講義	通期	(2)社会人としてのマナー	
授業概要	社会人として必要となる社会常識や一般教養、社会における個々の役割を理解し、自己をみつめる。			2 一般教養	8
到達目標	社会常識や一般教養に関する学習を通して、社会の変化に対応できる社会人としての基礎的教養を身につける。			(1)一般教養としての知識	8
				(2)地域や社会の動きを知る	
使用教材	自主教材、新聞等			3 心理形成と変化	8
				(1)青年心理	
評価要素	学習態度、レポート、提出物等			(2)自我と性格特性	8
				4 共同社会における個々の役割	
				(1)対人関係と連帯性	
				(2)社会態度	
					32

科目名	英会話 I			指導内容	時間
コード・学科	教012	全学科		1 英会話の基礎	8
学年・単位・時間	1学年	1単位	16時間	(1)自己紹介	
区分等	必修科目	講義	通期	(2)文の構成	
授業概要	基礎的な英会話を通して、基本的な表現方法を学ぶ。			2 会話の基本表現	8
到達目標	初歩的なコミュニケーションが図れる程度の英会話力を身につける。			(1)日常会話	
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度・意欲、試験				16

科目名	体育 I			指導内容	時間
コード・学科	教013	全学科		1 各種スポーツの企画と実践	
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	(1)トレッキング(野外活動)等	16
区分等	必修科目	演習	通期	(2)体育祭	4
授業概要	運動技能の向上を図り、健康の保持増進のため実践力の育成と体力の向上を図る。			(3)球技大会	8
				(4)健康増進等	4
到達目標	球技等の運動を通じて、他人とのコミュニケーションを深めるとともに、安全に競技することができる。				
使用教材	音楽、ボール等				
評価要素	学習態度・意欲				
					32

科目名	英語 I			指導内容	時間
コード・学科	教014	全学科		1 英語に必要な語彙と文法 (1)基本文法と構文の習得	12
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	2 「読む」「聞く」を中心とした英語運用	20
区分等	必修選択科目	講義	通期	(1)実際の場面を想定したリスニング力の向上 (2)速読速解の読解力養成 ※ 進学コース選択者が受講する	
授業概要	英語の運用能力を向上させるとともに、4年制大学3年次編入試験を突破できる英語力を習得する。				
到達目標	TOEICで450点以上の得点を取れる学力を身に付ける。				
使用教材	自主教材、TOEIC問題等				
評価要素	英文の理解力、学習態度・意欲、提出物等				32

科目名	ビジネス基礎講座 I			指導内容	時間
コード・学科	教015	全学科		1 自己分析 (1)自己の能力と適性	4
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	(2)自己PRの作成	
区分等	必修選択科目	講義	通期	2 就職試験を知る	2
授業概要	自己分析を進めることで、適切な進路を選択し、就職試験に対応する力を習得する。			(1)就職試験の実際と必要な能力 3 就職活動の流れを知る (1)就職情報の集め方 (2)就職活動講座 (3)社会人に必要な知識	8
到達目標	適切に進路選択ができるようにするとともに、就職試験に必要なコミュニケーション力や基礎的な知識・能力を養う。			4 筆記試験対策 (1)一般常識問題について (2)SPIについて (3)適性検査について	12
使用教材	SPI問題集、一般常識問題集、自主教材等			5 作文と面接試験対策 (1)作文の構成について (2)面接試験の実際(面接練習) ※ 就職コース選択者が受講する	6
評価要素	学習態度、意欲、提出物、小テスト等				32

科目名	就農講座 I			指導内容	時間
コード・学科	教016	全学科		1 農政時事 (1)農政の展開方向(国・県)	4
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	2 農地制度・農業法規 (1)農地制度と農政 (2)農業委員会制度 (3)農地法、農業経営基盤強化促進法	2
区分等	必修選択科目	講義	通期	3 農業協同組合 (1)農業協同組合の歩みと事業概要	4
授業概要	地域の農業を担うリーダーとしての基本的な知識を習得するとともに、自家の農業経営を把握する。			4 市場・流通 (1)農産物市場・流通について	2
到達目標	農政や各種農業制度、流通制度等の理解。自家の農業経営の把握。			5 農家と農業経営 (1)農家と農業経営、経営の把握 (2)先進農業経営等の講義・視察等※ (3)農業における雇用活用 ※ 就農コース選択者と雇用就農コース選択者合同講義	20
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度・意欲、提出物、レポート				32

< 2 学年 >

科目名	英会話Ⅱ			指導内容	時間
				1 実践的な英会話能力	16
コード・学科	教021	全学科		(1)英会話の実践	
学年・単位・時間	2学年	1単位	16時間	(2)日常会話表現	
区分等	必修科目	講義	前期		
授業概要	実践的な英会話を通して、英語力や表現方法などを学ぶ。				
到達目標	外国人観光客等と意思疎通を図れる程度の会話能力を身に付ける。				
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度・意欲、試験				16

科目名	暮らしと社会経済の動向			指導内容	時間
				1 各種社会制度について	8
コード・学科	教022	全学科		(1)労働・社会保険について	
学年・単位・時間	2学年	1単位	16時間	(2)税金のはなし	
区分等	必修科目	講義	通期	(3)金融・家計管理の基礎	
授業概要	経済・社会経済・農村社会について理解し、社会人としての義務や役割について学ぶ。			2 農村社会と文化	4
				(1)地域文化と歴史	
				3 就農・就職前の心構え	4
				(1)社会人の基礎知識、マナー	
到達目標	社会人としての義務や役割について理解を深めるとともに、一般常識やマナーを身に付ける。				
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度・意欲、提出物(レポート)等				16

科目名	体育Ⅱ			指導内容	時間
				1 各種スポーツの企画と実践	
コード・学科	教023	全学科		(1)トレッキング(野外活動)等	16
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	(2)体育祭	4
区分等	必修科目	演習	通期	(3)球技大会	8
授業概要	運動技能の向上を図り、健康の保持増進のため実践力の育成と体力の向上を図る。			(4)健康増進等	4
到達目標	球技等の運動を通じて、他人とのコミュニケーションを深めるとともに、安全に競技することができる。				
使用教材	音楽、ボール等				
評価要素	学習態度・意欲				32

科目名	英語Ⅱ			指導内容	時間
コード・学科	教024	全学科		1 長文読解 (1)正確な英文内容把握と要約等	8
学年・単位・時間	1学年	1単位	16時間	2 応用表現	8
区分等	必修選択科目	講義	前期	(1)実用的表現の習得と運用 ※ 進学コース選択者が受講する	
授業概要	大学等の高度な研究で必要とされる英語読解力や運用力を養い、4技能(話す、聞く、書く、読む)の総合的な強化を図る。				
到達目標	英語の読解力や運用力等の総合的な技能を身に付ける。				
使用教材	自主教材、TOEIC問題等				
評価要素	文法解釈や長文読解の理解力、学習態度・意欲、提出物、小テスト等				16

科目名	ビジネス基礎講座Ⅱ			指導内容	時間
コード・学科	教025	全学科		1 就職試験に臨むにあたって (1)就職試験の概要とその心構え	2
学年・単位・時間	2学年	1単位	16時間	2 履歴書作成について	4
区分等	必修選択科目	講義	前期	(1)履歴書の書き方と自己PR文の作成	
授業概要	就職試験で必要とされる基礎的知識の習得と、話す・書くなどの総合的なコミュニケーション力を育成する。			3 筆記試験対策 (1)一般常識試験対策 (2)SPI試験対策	4
到達目標	就職活動を効果的に行うための知識や技能を身に付けさせることで、進路希望の早期達成を図る。			4 作文と面接試験対策 (1)作文試験対策 (2)面接試験対策	4
使用教材	SPI問題集、一般常識問題集、自主教材等			5 社会人としてのマナー (1)ビジネスマナーについて ※ 就職コースと雇用就農コース選択者が受講する	2
評価要素	学習態度、意欲、提出物、小テスト等				16

科目名	就農講座Ⅱ			指導内容	時間
コード・学科	教026	全学科		1 農業法人制度 農業法人制度の概要	2
学年・単位・時間	1学年	1単位	16時間	2 就農支援制度 各種就農支援制度	2
区分等	必修選択科目	講義	前期	3 就農計画 就農計画の作成	10
授業概要	農業を担う地域社会のリーダーに相応しい基本的な知識を習得する。			4 就農計画発表会 就農計画の発表、質疑応答、助言 ※ 就農コース選択者が受講する	2
到達目標	自分の就農計画を作成する。				
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度、意欲、提出物等				16

2. 専門科目

(1) 共通科目 (全学科共通)

< 1 学年 >

科目名	経営管理と法人化			指導内容	時間
				1 経営体の形態	4
コード・学科	共011	全学科		2 経営計画とPDCAサイクル	4
学年・単位・時間	1学年	1単位	16時間	3 労務管理	2
区分等	必修科目	講義	前期	4 農林産物の流通	4
授業概要	経営管理の基礎や組織経営の仕組み、経営の法人化について学ぶ			5 経営の組織化・法人化	2
到達目標	農業経営における経営管理の意義や組織化や法人化について理解できる				
使用教材	自主教材				
評価要素	授業態度50%、レポート提出・試験50%				
					16

科目名	農林業生産とSDGs			指導内容	時間
				1 山形県の農林業の特徴	4
コード・学科	共012	全学科		2 稲作生産の基礎	2
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	3 果樹生産の基礎	2
区分等	必修科目	講義	通期	4 野菜生産の基礎	2
授業概要	農業生産に関する基本的な概要(知識・技術)を理解するとともに、SDGsを推進するために必要となる農林業と環境の関わりや環境法全機能、GAPなどを総合的に学ぶ			5 花き生産の基礎	2
到達目標	SDGsや環境保全、GAPなどについて自分の考えを述べられる			6 畜産の基礎	2
使用教材	自主教材			7 林業の基礎	2
評価要素	授業態度50%、レポート提出50%			8 農林業と環境	8
				9 GAP(農業生産工程管理)	6
				10 SDGs	2
					32

科目名	農業簿記と経営管理			指導内容	時間
				1 農業簿記の概要と簿記一連の手続	2
コード・学科	共013	全学科		2 貸借対照表と損益計算書	2
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	3 勘定科目	2
区分等	必修科目	講義	通期	4 仕訳	8
授業概要	経営管理に必要な経営内部のデータを蓄積・整理する農業簿記の仕組みと、そのデータを活用した経営管理方法を体系的に学ぶ			5 元帳転記	4
到達目標	農業簿記検定3級程度の内容が理解できる			6 試算表	2
使用教材	農業簿記検定3級教科書・問題集、演習問題等			7 決算仕訳(減価償却費の考え方など)	4
評価要素	演習問題ファイルの提出40%、小テスト(2回)60%			8 精算表	2
				9 決算手続きと次年度繰越処理	2
				10 決算書の見方と経営分析	4
					32

科目名	スマート農林業Ⅰ			指導内容	時間
				1 スマート農業の最新事情	
コード・学科	共014	全学科		2 農地利用作物のスマート技術活用	4
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	3 施設園芸の最新技術	4
区分等	必修科目	演習	通期	4 IT管理ツールの活用	4
授業概要	企業・メーカー等から各分野のスマート技術に関する事例を紹介してもらい理解を深める。また、パソコン等を使用したOA操作や動画作成を学ぶ。			5 アプリを活用した動画作成	12
				6 パソコン等の基本操作	4
到達目標	農業の労働力不足や大規模経営に対応するため、水稻及び施設利用作物のスマート農業について体系的に学び、実装技術を理解する。				
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度・意欲、演習成果、提出物(レポート)等				32

科目名	マーケティング基礎			指導内容	時間
				1 マーケティング概要	
コード・学科	共015	全学科		(1)マーケティング概念の理解	
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	(2)市場選択、市場リサーチ	
区分等	必修科目	講義	通期	(3)マーケティングミックス	
授業概要	マーケティングの基本的な知識を習得し、農林業経営におけるマーケティングの重要性を理解するとともに、マーケティングを取り入れた経営改善手法について学ぶ。			2 ビジネスゲーム	8
				(1)戦略づくり	
到達目標	マーケティングの基礎知識と6次産業化の取組みについて理解する。			(2)実績把握	
				3 ビジネスゲームの振り返り	4
使用教材	農トレ、自主教材			(1)経営分析	
				(2)発表	
評価要素	学習態度、筆記試験、レポート			4 6次産業化について	4
				(1)6次産業化の概要	
到達目標	マーケティングの基礎知識と6次産業化の取組みについて理解する。			(2)6次産業推進施策等	
				5 6次産業化への地域戦略	8
使用教材	農トレ、自主教材			(1)フードシステムと6次産業化	
				(2)SWOT分析によるビジネス構想	
評価要素	学習態度、筆記試験、レポート			6 農産加工の基礎	4
				(1)農産加工の実際と原料供給	
					32

科目名	卒業論文計画			指導内容	時間
				1 卒業論文研究について	
コード・学科	共016	全学科		(1)中間検討会	8
学年・単位・時間	1学年	5単位	80時間	(2)卒業論文発表会	16
区分等	必修科目	演習	通期	2 卒業論文計画作成	
授業概要	中間検討会、卒業論文発表会を通して専門的なプロジェクト学習についての理解を深め、優れた卒業論文計画を作成する。			(1)課題の抽出、選定	16
				(2)ねらい、到達目標の設定	16
到達目標	卒業論文計画を作成し、卒業論文に取り組む準備が整う。			(3)調査・作業計画の作成	16
				(4)卒業論文計画発表会	8
使用教材	自主教材、過去の卒業論文集等				
評価要素	発表内容、学習態度、提出物				80

科目名	特別講義 I	指導内容		時間
		1 全国の優良農林業経営者の講話1		
コード・学科	共017 全学科	(GAP、働き方改革、SDGsなど)		
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	2 全国の優良農林業経営者の講話2		4
区分等	必修科目 講義 通期	3 全国の優良農林業経営者の講話3		4
授業概要	農林業、食品等の関連分野において、県内外で活躍する実践者等の講義を通して学生の見聞を広げるとともに、キャリア形成に関する意識の向上を図る。	4 全国の優良農林業経営者の講話4		4
到達目標	GAP、働き方改革、SDGs等の実践事例を知ることにより、高度な取組みに対する意欲が高まる。			
使用教材	講師提供資料			
評価要素	出席状況、学習態度、レポート等			
				16

科目名	地域協働研究	指導内容		時間
		1 課題の整理		
コード・学科	共018 全学科	(1)地域住民との検討による課題の把握、整理		
学年・単位・時間	1学年 1単位 40時間	2 企画立案		6
区分等	必修科目 実習 通期	(1)企画書の作成		
授業概要	新庄最上地域の地域課題をテーマとして、地域の方々と連携した活動を通じ、地域振興への意欲と課題解決能力を育成する。	3 実施		20
到達目標	地域に対する愛着や誇りを持ち、コミュニケーション能力を発揮し、仲間と共に実践できる。	(1)住民との協調・協働による活動 (2)校内での活動		
使用教材	自主教材	4 反省、評価		10
評価要素	学習態度、レポート	(1)活動のまとめと反省 (2)発表会		
				40

(自由選択科目)

科目名	応用英語 I	指導内容		時間
		1 食料・農林業等に関する英文理解		
コード・学科	共019 全学科	(1)実践的な英語表現の理解(TOEIC対策の強化)		
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間			
区分等	自由選択科目 講義 通期			
授業概要	英語の読解力等を身につけ、4年制大学3年次編入試験に対応できるようにする。			
到達目標	TOEICで450点以上の得点を取れる学力を身に付ける。			
使用教材	自主教材、TOEIC問題等			
評価要素	英文の理解力、学習態度・意欲、提出物等			
				16

科目名	販売管理			指導内容	時間
コード・学科	共0110	全学科		1 小売業の種類	6
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	2 マーチャンダイジング	6
区分等	自由選択科目	講義	前期	3 ストアオペレーション	6
授業概要	小売業における販売、マーケティング、経営管理について理解する。日商「販売士3級」資格取得に役立てる。(3級試験の「販売・経営管理」の試験免除になる)			4 マーケティング	6
到達目標	日商「販売士3級」に合格できる程度の知識を身に付ける。			5 販売・経営管理	8
使用教材	日商「3級販売士養成講習テキスト」			※ 日商「3級販売士養成講習会」を兼ねる	
評価要素	学習態度・意欲、試験等				
					32

科目名	毒物・劇物資格講座			指導内容	時間
コード・学科	共0111	全学科		1 基礎化学	4
学年・単位・時間	1学年	1単位	16時間	(1)原子と分子、イオン	
区分等	自由選択科目	講義	前期	(2)酸とアルカリ	
授業概要	病害虫の防除薬剤について、安全性評価や適正使用・防除の方法、及び薬剤の管理方法等を学び、併せて毒物劇物取扱者資格の取得を目指した基礎学習を行う。			(3)酸化・還元	
到達目標	毒物劇物の資格取得に必要な基礎的な化学の知識を身に付ける。			(4)有機化合物	6
使用教材	自主教材			2 毒物及び劇物に関する法規	
評価要素	学習態度・意欲、試験等			(1)毒物・劇物取締法の目的、定義	
				(2)毒物劇物営業者の登録・販売	
				(3)毒物および劇物の取扱い・運搬	
				(4)毒物劇物の譲渡・破棄・回収	
				3 貯蔵と取扱い	6
				(1)毒物劇物の性質・貯蔵(一般)	
				(2)毒物劇物の性質・貯蔵(農薬用品目)	
				(3)毒物劇物の性質・貯蔵(特定品目)	
				(4)農産物・森林病害虫の農薬による防除方法	
					16

科目名	情報発信とネットビジネス			指導内容	時間
コード・学科	共0112	全学科		1 ネットショップ開設による情報発信	
学年・単位・時間	1学年	1単位	16時間	(1)発信に向けた情報の整理	4
区分等	自由選択科目	講義	前期	(2)消費者にアピールできるページ作り	8
授業概要	ネットショップの開設を通して、自身の経営コンセプトや消費者へのアピールポイント等を整理し、効果的に情報発信する方法・知識を学ぶ。			(3)ネットショップ開設・運営と相互評価	4
到達目標	ネット販売の基礎知識や手法について身に付ける。				
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度・意欲、演習成果、提出物等				
					16

< 2 学年 >

科目名	財務管理			指導内容	時間
コード・学科	共021	全学科		1 損益計算書と貸借対照表	12
学年・単位・時間	2学年	2単位	32時間	(1)利益の仕組みについて理解する	
区分等	必修科目	講義	通期	(2)費用、原価、付加価値について理解する	
授業概要	農林業経営者としての資質と能力の向上を図るため、利益構造や損益分岐点、農林業金融等について学ぶ。			2 損益分岐点	12
				(1)損益分岐点について理解する	
				(2)安全率や目標売上高について学習する	
				3 農林業金融	8
				(1)農林業金融の概要	
到達目標	基本的な財務管理手法が理解できる。				
使用教材	かんき出版「はじめての人の決算書入門塾」ほか				
評価要素	筆記試験、レポート、学習態度等				
					32

科目名	海外農林業			指導内容	時間
コード・学科	共022	全学科		1 国際農友会の取組み	4
学年・単位・時間	2学年	1単位	16時間	(1)研修事業の概要	
区分等	必修科目	講義	通期	(2)体験談	
授業概要	山形県産物の輸出の現状および将来の展望について、実際の取組事例などを通じて理解を深める。			2 山形県国際経済振興機構の取組み	4
				(1)県産品輸出の現状	4
				3 輸出に取り組む農業法人等の事例紹介	4
				4 海外での体験談(海外協力隊)	4
				(1)体験談	
				(2)日本と海外の農業の違い	
到達目標	農産物の輸出について興味を持つ。				
使用教材	自主教材				
評価要素	受講態度、意欲、レポート				
					16

科目名	マーケティング実践			指導内容	時間
コード・学科	共023	全学科		1 農大市場でのマーケティング実践	4
学年・単位・時間	2学年	2単位	32時間	(1)農大市場1	4
区分等	必修科目	演習	通期	(2)農大市場2	4
授業概要	農大市場の販売活動をベースに、実際にマーケティング活動に取り組み、データの収集・分析、販売管理、販売組織づくり等について学ぶ			(3)農大市場3	4
				(4)農大市場4	4
				2 販売組織の基礎知識	
				(1)販売組織と計画づくり	4
				(2)商品開発とブランド化	4
				(3)POP作成と販売ポイント	4
				(4)農大市場運営の改善について	4
到達目標	商品(農産物等)販売に関する基礎知識や実際の販売活動を通して販売についての理解を深める。				
使用教材	自主教材				
評価要素	研修態度、意欲、提出物(レポート等)				
					32

科目名	農林業への県民理解			指導内容	時間
				1 農林業と地域社会について	
コード・学科	共024	全学科		(1)地域社会における森づくり	2
学年・単位・時間	2学年	1単位	16時間	(2)持続可能な開発目標(SDGs)と農林業について	4
区分等	必修科目	講義	通期	2 農業と食との関係について	
授業概要	食育に関する基礎知識、農林業とその地域社会に住む人との関わりや意義について学ぶ。			(1)食生活と農林業	8
				(2)農業と食との結びつき(食育実践家による授業)	2
到達目標	農林業と食の関係について理解を深める。				
使用教材	自主教材				
評価要素	学習態度・意欲、提出物(レポート)等				
					16

科目名	卒業論文			指導内容	時間
				1 調査研究手法の習得	
コード・学科	共025	全学科		(1)調査・観察手法の習得	8
学年・単位・時間	2学年	15単位	240時間	(2)耕種・作業計画の遂行と確認	32
区分等	必修科目	演習	通期	2 調査	
授業概要	専攻実践学習等で体得した専門知識、技術の集大成として、専攻プロジェクトを総括することにより、自己解決能力を醸成し、我が家の経営設計を描くことで経営者としての能力を養う。			(1)調査、データ収集	40
				(2)データの分析	32
到達目標	2年間の学びを卒業論文にまとめる。			3 結果の分析と評価・考察	
				(1)資料の収集	16
				(2)考察、取りまとめ	32
使用教材	過去の卒業論文等			4 研究成果の発表	
				(1)中間検討会	8
				(2)外部の評価、地域への貢献	8
				(3)卒業論文発表会	16
				(4)卒業論文作成	48
評価要素	取り組み態度、発表での評価等				
					240

科目名	特別講義Ⅱ			指導内容	時間
				1 全国の優良農林業経営者の講話1	4
コード・学科	共026	全学科		(GAP、働き方改革、SDGsなど)	
学年・単位・時間	2学年	1単位	16時間	2 全国の優良農林業経営者の講話2	4
区分等	必修科目	講義	通期	3 全国の優良農林業経営者の講話3	4
授業概要	農林業、食品等の関連分野において、県内外で活躍する実践者等の講義を通して学生の見聞を広げるとともに、キャリア形成に関する意識の向上を図る。			4 全国の優良農林業経営者の講話4	4
到達目標	GAP、働き方改革、SDGs等の実践事例を知ることにより、高度な取組みに対する意欲が高まる。				
使用教材	講師提供資料				
評価要素	出席状況、学習態度、レポート等				
					16

(自由選択科目)

科目名	応用英語Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	共027 全学科	1 食料・農林業等に関する英文理解 (1)実践的な英語表現の理解(TOEIC対策の強化)	16
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間		
区分等	自由選択科目 講義 前期		
授業概要	英語の読解力等を身につけ、4年制大学3年次編入試験に対応できるようにする。		
到達目標	TOEICで500点以上の得点を取れる学力を身に付ける。		
使用教材	自主教材、TOEIC問題等		
評価要素	英文の理解力、学習態度・意欲、提出物等		16

科目名	農業機械実習Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	共028 全学科	1 農作業安全 (1)農業機械の安全使用	2
学年・単位・時間	2学年 1単位 40時間	(2)公道走行における法規遵守	2
区分等	自由選択科目 実習 前期	2 農業機械の構造と点検・整備 (1)トラクター・けん引車の構造	2
授業概要	大型特殊自動車(農耕用)及びけん引(農耕用)の運転操作を学び、農作業安全操作技術を習得する。	(2)トラクター・けん引車点検整備	2
到達目標	けん引(農耕用)の資格を取得する。	3 運転技能 (1)運転コース実技(基本操作)	8
使用教材	トラクター、けん引車	(2)運転コース実技(応用操作)	20
評価要素	実技試験、学習態度、出席状況	(3)けん引運転免許試験	4
			40